

四四一三番

枕まくら大刀たし 腰こしに取りと佩はき まかなしき 背せろがまき
来こむ 月つきの知しらなく

四四一四番

大おほ君きみの 命みこと恐かしこみ 愛うつくしけ 真ま子こが手て離はなり 島しま伝づた
ひ行ゆく

四四一五番

白しら玉たまを 手てに取とり持もして 見みるのすも 家いへなる妹いも
を また見みてももや

四四一六番

草くさ枕まくら 旅たび行ゆく背せなが 丸まる寝ねせば 家いはなる我われは
紐ひも解とかず寝ねむ